

10月25日（月）

今日、協力いただいた神社の狛犬を搬出する予定でしたが、雨のため明日に延期しました。その連絡をしたところ、ある地域の当家さんから「本殿から持って出た狛犬が、返ってきたとき、本当にうちの神社のものかどうか分からないので、狛犬にあなたの名前を書いてほしい」と言われました。言っていることは理解できるのですが、江戸時代に作られたと思われる狛犬に私の名前をマジックで書けば、文化財としての価値がうんと下がるということを説明し断りました。名前を書けと言われたのは初めてですし、そんな考えがあるのかと驚きもしました。運び出すときに実物を見てもらい、写真を撮って照合することもできます。狛犬に何かの印を付けるなどという発想は、文化財に携わる者には考えられないですよ。本当にびっくりした提案でした。